

平成26年度 事務事業評価シート

章	2	自然とともに暮らすまち
節	3	安全に安心して暮らせるまちづくり
施策	II	消防・救急救助体制の充実
目標	火災予防活動の強化や消防団の活性化など総合的な消防力を強化し、火災発生や被害を防ぐ。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27
指標① 建物火災の発生件数	件	13	7	11	11	8	4	-	6
指標② 火災による死傷者の割合	%	18.5	7.7	10.5	31.2	7.1	0.0	-	0

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 火災予防活動の推進	① 防火管理体制の強化	・地域住民と事業所等の連携による防火管理体制の強化に努めます。
1-②	1 火災予防活動の推進	② 防火思想の普及	・市民の防火、防災意識の高揚を図るための講習会や広報活動を強化するとともに地域、事業所の火災予防の普及啓発に努めます。 ・登別市消防創設100周年を平成25年度に迎えるため、各種記念事業を実施し、消防活動の充実と市民の理解・協力を努めます。 ・事業所等における防火管理の知識、技術の向上を図るための防火管理講習会の定期的な実施に努めます。 ・住宅火災から死者数の低減を図るため「住宅用火災警報器」の義務化により住宅への設置普及に努めます。
1-③	1 火災予防活動の推進	③ 防火査察の徹底	・防火対象物の査察を定期的実施し、火災予防上必要な指導に努めます。 ・危険物施設への定期的な立入検査を通じ、技術基準の適合性について安全指導に努めます。 ・災害時要援護者を災害から守るため、一人暮らし等の高齢者査察を強化します。
1-④	1 火災予防活動の推進	④ 消防団の活性化	・女性団員も含め新団員の確保等、消防団の強化に努めます。 ・消防団員の安全装備品の整備に努めます。
2-①	2 消防力の強化・高度化	① 消防施設、機器整備の高度化と効率化	・消防、防災活動の拠点として防災センター機能を備えた消防庁舎の建設を検討します。 ・効果的な出動体制を確立するため、消防施設の適正配置の検討及び老朽化した各施設の計画的な整備に努めます。 ・消防ポンプ自動車、救助工作車等、消防資機材の整備を順次進めるとともに、早急に必要とする場合は速やかな対応に努めます。
2-②	2 消防力の強化・高度化	② 消防用通信体制の整備	・消防救急デジタル無線の整備を行い、消防緊急通信指令施設の共同運用など消防機動力の高度化に努めます。
2-③	2 消防力の強化・高度化	③ 消防水利の拡充	・水利不足地域の解消を図るため計画的に消火栓や防火水槽の整備に努めます。
2-④	2 消防力の強化・高度化	④ 広域消防体制の整備と消防施設の適正配置	・災害対応型車両の導入やそれに対応した資機材の整備に努めます。 ・行政区域を越えた消防救急無線のデジタル化・広域化・共同化と消防指令業務の共同運営について広域的な体制の整備に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do											Check			Action											
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性 【H27以降】					
								事業の目的	年度	対象者等 ※H16事業 の場合は、業 務名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称		H24 決算	H25 決算					H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	
1	1-④	消防団員貸 与品購入事 業	消防 本部	消防 総務 G	-	-	ソフト	一般 会計	それぞれの職業 に従事する一方、 市民の生命・身 体・財産を災害か ら保護すると共 に、被害軽減のた め、昼夜を問わず 火災予防啓蒙・訓 練等に献身的に努 力を続けられてい る消防団員に対 し、貸与品の整備 を行い、消防団の 活気ある活動と消 防力の充実を図 ることを目的とす る。	H24	消防団員	【新入団員への貸与】 制服・制帽・活動服・アプロキャップ・黒短 靴・ベルト・ネクタイ 【経年劣化した貸与品の更新】 制服・制帽・活動服	消防組織法、登別 市消防団条例・同 規則	消防団員数 ※条例定数は191人	人	157	160	191	191	191	191	国庫 支出金								H24 以前	維持	・地域住民の防災意識向上 と、消防力の充実強化を図る ため、消防団員の増員は必要 である。 ・消防団員の増員に伴う貸与 品の購入は安全管理の面から も必要不可欠である。	消防団の活気ある 活動と消防力の充 実・強化により、 地域住民の安心・ 安全を守るため、 継続して事業を実 施していく。
H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債											H25										
H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり										一般 財源	906	906	906	906	906	906						H26								
															合計	906	906	906	906	906	906												
2	1-④	登別消防創 設100周年記 念事業	消防 本部	消防 総務 G	H25	H25	ソフト	一般 会計	消防創設100周年 を契機に、各種記 念行事を行うこと で、市民に広くP Rすることにより 防火意識の啓蒙 と高揚を図ること を目的とする。	H24	-	-	-	-	-	-	-	-	国庫 支出金								H24 以前	終了	・事業実施を通じて、広く市 民の防火意識の啓蒙と高揚を 図ることができた。 ・本事業は、記念事業であり、 平成25年度事業で目的を 達成したことから、終了す る。	平成25年度で事業 終了			
H25	市民	大正2年に発足し、平成25年度で100周年を迎え たことから、記念事業を実施した。 【事業内容】 ・記念誌編纂 ・式典・祝賀会の開催 ・100周年PR行事（消防救急フェスティバルや 市内のイベント等で講習会やPR等を行っ た。）	消防創設100周年記 念式典	人		262							地方債										H25										
H26	-	-	-	各種記念行事(市 民)	人		1,000							一般 財源		1,000									H26								
															合計	0	1,000	0	0	0	0												

